



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.61

Edition July 24th, 2018

AKFアジア大会 オリンピック予選始まる

■ヨルダン王子を迎えて

7月13日(金)から15日(日)までヨルダン・アンマンで開催された第15回アジアシニア空手道選手権大会に出席しました。

東京2020オリンピック空手競技の予選期間が始まり、最初の大会がこのAKFアジア大会でした。出場者が獲得したポイントはWKF東京オリンピック・スタンディングに反映され、8月1日(水)に発表されます。

日本はメダル獲得数第1位の好成績を収め、形は全種目制覇、とりわけ団体形は分解を含めて圧勝、極めて高い技術力を見せつけていた印象です。

本大会にはヨルダン王室よりハッサン・ビン・タラール王子を迎え、形・組手のルールやオリンピックと空手の状況等を解説しながら観戦していただきました。王子の空手に対する理解は深く、終始真剣に見入っている様子でした。

各国が2020年に向かい驚異的な競技力向上を見せる中、ヨルダンは金メダル2個、銀メダル1個を獲得する急成長ぶりでした。王室、オリンピック委員会を含め国全体が支援体制を表明し、それに選手が応えた結果です。

■AKF理事会

なおエスピノス会長と共にWKFを代表してアジア空手連盟(AKF)理事会に参加しました。

オリンピック・スポーツである空手の大陸連盟



(上) 空手を観戦するハッサン・ビン・タラール王子
(下) AKF理事会ではオリンピック・スポーツの競技連盟としての方向性を各理事と共有した。

にふさわしい活動充実をはかるべく、各理事からさまざまな提案がなされ、協議の末、多くの改善策が決議されました。WKFの方向性をAKF理事と共有できた点も収穫であったと思います。

世界空手連盟 事務総長

倉藏 稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp